

TOKYO働き方改革宣言

従業員のワークライフバランスのさらなる推進をめざして、長時間労働と休み方に重点を置いた働き方改革に取り組めます。

平成29年2月13日

株式会社ツナグ・ソリューションズ

目標

《働き方の改善》長時間労働の抑制に向けて社内体制を明確化します。育児・介護等、制約のある人の働き方について法律を上回る水準にし、働きやすい環境をつくれます。

《休み方の改善》休み方の選択肢を増やして休みを取りやすくします。有給休暇の取得促進のための取り組みを行います。

取組内容

《働き方の改善》①勤務間インターバル制度を導入、運用します。
②育児休業期間を延長し、子が最大3歳になるまで期間延長できることとします。
③現行3歳までの短時間勤務期間を最大で小学校3年生まで延長可能とします。現行2時間までの勤務時間の短縮を最大で3時間まで可能とします。

《休み方の改善》①育児・子育てを目的とした休暇制度を設立します。
②有給取得促進の取り組みを検討、実行します。